

森のクラフト

- ・身近にある自然物を用いて作品を作ることで、自然に対する親しみをもつことができます。
- ・材料の配置やどんぐりの表情などを工夫しながら作り上げることで、思い出の作品をつくることができます。



活動のねらい・期待される効果

1. 自然の物を利用して創作活動することで、自然に対する親しみをもつことができる。
2. 手作りの喜びを感じ、自然の家での思い出をつくることができる。

活動可能人数	100人	活動・季節条件	通年
所要時間	1時間	主な対象	
実施場所	学習室		
説明	導入	自然の家の職員が活動前に説明を行います。	

活動の概略

- ① 台座の裏面に名前を記入する
- ② 目と口、おなかをホワイトペンで書く。
- ③ ②が乾くまでに、台座にやしやぶしの枝など立てる。台座に穴をあけて差し込みボンドで固定するよい。
- ④ ②が乾いてから、黒マジックで目・鼻・口・ひげ・おなかの模様を描く。
- ⑤ ねむの木の種で、耳をつける。ねむの木の種は、斜めにきっとおくと接着しやすい。
(耳はつけなくてもよい。)
- ⑥ どんぐりの底にボンドをつけて台座につける。
- ⑦ やしやぶしの実に小枝を付け、イノシシや黒豚を模して作ってよい。

準備物

自然の家で購入・貸出できる材料・用具

どんぐり、木の枝、木の台座、はさみ、カッター、カッターマット、きり、ボンド、白ペン、黒マジック

利用者または団体で準備する用具・材料

- ・(捨てる季節は) どんぐりと木の枝

安全管理ポイント

- 道具の正しい使い方を指導し、安全面の徹底を図りましょう。
- 清掃と片づけをしっかりさせましょう。